

こころの健康相談のご案内

こころの専門家である精神科領域専門のスタッフをお招きし、こころの健康相談会を実施します。ご本人はもちろん、ご家族や周りの人からの相談でも構いません。役場の職員が相談の場に同席することやご相談いただいた内容が漏洩することもあります。安心してお申込下さい。

＜例えばこんなことはありませんか？＞

周囲の人となんともなくうまく付き合えない

家族の対応で困っている

最近眠れない…食欲がない…

受診したほうがいいのかな。でも、受診前に相談してみたい。

子どもとの関りに悩んでいる…



など

【開催日】

6月26日（木） 13:00～16:00

※完全予約制

【実施場所】

ふれあいセンターびらとり 診察室



※有意義な相談となるよう、お申し込み時には、相談したいことや今の生活のことなど、あらかじめ保健師が確認させていただきますのでご了承ください。どうしても話をしたくない場合には、その旨、お電話でお伝えください。

【問合せ・申込先】

ふれあいセンターびらとり 保健福祉課 保健推進係 TEL4-6112

◎保健師による相談は平日 8:30～17:15 いつでも受け付けています

その他相談窓口

◎#いのち SOS（NPO 法人 自殺対策支援センターライフリンク）

☎0120-061-338 毎日 24 時間

◎SNS 相談窓口

NPO 法人 自殺対策支援センターライフリンク

LINE「生きづらびっと」 ID 検索@yorisoi-chat



【シニアエフロンサークル】

参加者募集

男性のための、男性による料理サークルです。

あまり家では料理をしないが、興味や関心はあるという方、
一人暮らしでいろいろな料理を作りたいと思っているが、
なかなかレパートリーが増えないという方、などなど是非
お待ちしております。

開催日に、ふれあいセンター2階栄養運動実習室に集まり、
その日に作りたい・食べたいメニューを決めて、みんなで買い
物をし、わいわい話をしながらそれを作って食べます。

令和6年度は『お好み焼き』
『炊き込みご飯』『パスタ』
など作って食べました。

友人・知人お誘い合わせて
参加してください。



<開催予定日>



7月25日(金)13:00~15:00

※7月は、児童館祭りとコラボ、子どもたちと楽しく夏祭り!!

9月24日(水)13:00~15:00

11月19日(水)13:00~15:00

令和8年 1月28日(水)13:00~15:00

3月25日(水)13:00~15:00

■ 場 所 ■ ふれあいセンターびらとり
(2階 栄養・栄養運動実習室)

■ 会 費 ■ 500円(食材費など)

■ 参加申込先 ■ 保健福祉課 保健推進係
電話4-6112(藤谷まで)

あらいぐまハンターに なりませんか？

令和7年度 北海道アライグマ塾

特定外来生物アライグマが道内で増加・拡大しており農業被害をはじめ人の健康や、生態系への影響など、さまざまな問題が起きています。

アライグマのことを学び被害対策に関わっていただける方を募集しています

参加費無料

昼食弁当付

家庭菜園を
アライグマに
荒らされている方

自宅や実家の
アライグマ被害を
防止したい方

地域の
アライグマ対策に
貢献したい方

アライグマから
希少な野生動物を
守りたい方



狩猟免許が無くても箱わな等を使ってアライグマを捕獲することができます

条件

※北海道アライグマ塾の受講生で、NPO法人ファームサポート北海道のアライグマ防除従事者として登録された方でファームサポート北海道の管理下に限る

開催日時

令和7年 7月19日 土曜日 10時～15時30分

ふれあいセンターびらとり

北海道沙流郡平取町本町35番地1 多目的集会室 A・B

☎(01457)-4-6111

参加定員

30名 (申込人数が定員を超えた場合は抽選になります)

受講者要件

- ①アライグマ対策に興味・関心のある北海道内にお住まいの18歳以上の方
- ②当法人が行うアライグマ・ミンク防除事業を理解できる方
- ③アライグマ捕獲用のわな設置・回収等に支障のない身体機能を有する方

講師紹介

座学

アライグマの生態



日本を代表する外来種研究の第一人者
鳥獣の行動や被害対策を研究

北海道大学名誉教授

池田 透氏

農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー
環境省 自然環境功労者環境大臣表彰受賞(令和6年度)

実地講習

わな捕獲技術指導



50年以上の狩猟経験や技術をもとに、
道内外で捕獲技術の継承に取り組中!

NPO法人ファームサポート北海道 理事

原田 勝男氏

農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー
農水省鳥獣対策優良活動表彰・農村振興局賞受賞(令和2年)

お気軽にお問い合わせください

特定非営利活動法人

ファームサポート北海道 ☎011-598-8383

〒062-0043 札幌市豊平区福住3条1丁目2番18号 FAX 011-850-0105



WEBから
応募可能!



■主旨

我が国において野生化したアライグマは各地で農作物被害や家屋侵入、生態系への影響を及ぼしており2005年に外来生物法で特定外来生物に指定され、飼育や販売などが禁止されています。この度、NPO法人ファームサポート北海道が農林水産大臣及び環境省北海道地方環境事務所長から北海道の全域を対象にした特定外来生物アライグマの防除計画認定を受けることにより、当法人が開催する無料講習会「北海道アライグマ塾」を受講され、当法人に登録された方に、当法人の名の下にアライグマを防除（捕獲）することができる防除従事者証（捕獲許可証）を交付します。

■プログラム

9:45~10:00 受付
10:00~10:05 開会、進行説明
10:05~10:50 座学(45分) アライグマの生態と生物多様性への影響
11:00~11:30 座学(30分) アライグマに関する法令と諸手続
11:35~12:20 座学(45分) わなの取り扱いと捕獲個体の処理
12:20~13:10 休憩、昼食(弁当無料)
13:10~14:00 実地講習(50分) アライグマの痕跡とわな設置場所の選定
14:10~15:00 疑似体験(50分) 罠の設置と電気止め刺し器の使用
15:00~ 閉会(防除従事者の登録を希望する方は15分程度の説明会に参加して頂きます)

■申込方法

ホームページ問合せコーナー、又は、Email(fsh.teamwana.pro@gmail.com)
FAX(011-850-0105)にて必要事項を記入の上、申してください

【申込必要事項】

氏名、年齢、連絡先(電話番号、メールアドレス)お住いの住所、職業、昼食(要・不要)

■申込期間

令和7年6月13日~令和7年7月18日まで。申込時点にて先着順とさせていただきます。申し込み後、当団体から連絡を致します。連絡がない場合には恐れ入りますが、電話にてお問合せ下さい。7月18日まで参加者募集は致しますが、昼食(無料)申込については7月16日で締め切らせていただきます。御了承ください。参加定員30名

■主催

NPO法人ファームサポート北海道

■後援

北海道、平取町、公益財団法人北海道環境財団

■この講習会は、「ほっくー基金北海道生物多様性保全助成制度」の支援を受けて実施いたします

ホームページ問合せコーナー、又は、Email(fsh.teamwana.pro@gmail.com)
FAX(011-850-0105)にて必要事項を記入の上、申してください

ふりがな	年齢(該当する年齢に○をつけてください)
氏名	10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代
連絡先電話番号	ご職業
住所(必須) 修了証の発行の為	
Emailアドレス	
狩猟免許の有無 (該当する方に○)	有(網猟・わな猟・一種銃猟・二種銃猟)・無 有の場合、アライグマの捕獲実績 有・無
無料昼食(お弁当+お茶)	要・不要 どちらかに○で囲んでください

〒062-0043 札幌市豊平区福住3条1丁目2番18号
NPO法人ファームサポート北海道 事務局

お気軽にお問合せください!

ドクガにご注意ください

北海道内でドクガの大量発生が散見されており、町内においても、一部地域で大量に発生している情報がありました。ドクガは次の特徴がありますので、見かけた場合は十分にご注意願います。

また、名前のとおり毒を持っていますので、お子さんがいる家庭におかれましては、誤って触ってしまわぬようご注意をお願いいたします。

特徴①

ふ化したての幼虫においてはオレンジ色の体表をしています。成長につれ、黒色の毛虫に成長します。

特徴②

毛に毒があり、殺虫剤などを使用して駆除しようとするとう毛を飛ばしてしまいます。毛は細く軽いため、風に乗って飛んでいくことがあります。

特徴③

7月ごろに繭を作りサナギとなり、その後約2週間で成虫となります。



駆除の際や、死骸から飛んだ毛が皮膚に刺さることで皮膚炎を発症しますので、絶対に素手では触らないでください！また、サナギについても毛を含んでいることがありますのでご注意ください。

大量のドクガを発見したら・・・

自分の土地に出た場合はご自身で駆除を行ってください。

公園や空き地、道路わきに発生しているのを見かけたら、土地の管理者や所有者に駆除を依頼してください。

裏面にて、駆除の方法と、万が一刺さってしまった場合の応急措置についてご紹介します。

幼虫の駆除方法について

こちらは裏面です

- ①ゴム手を装着します。
- ②中性洗剤を入れた容器、または消毒用アルコール入れた厚口の袋を用意します。
- ③厚口の袋を広げ、その中にドクガの幼虫を割りばしなどを使って落とすようにして、手前から奥に向かって駆除します。可能な限り挟むのでなくつついて落とすイメージです。

※このとき見えない位置に幼虫がいることもあるので、見える範囲で実施しましょう。

- ④袋に入れた後の幼虫は、中性洗剤又はアルコールに沈み死んでしまいますので、穴を掘りそこに溶液ごと捨て、埋めるようにしてください。

その他、複数の幼虫がまとまって同じ葉にいるときなどは、葉の根元から切り取るようにして、そのまま厚手の袋の中にいれて、安全の為二重に袋を使い、もえるごみとして出しましょう。

もし触ってしまったら

ドクガに触ってしまうと非常に激しいかゆみを伴います。

ドクガの毛は細いため、こすったりしてしまうと刺さっていない毛が皮膚に刺さることになり、余計に範囲が広がってしまいますので、万が一触ってしまった場合は流水で洗い流してください。

その後、ガムテープなどを患部に貼り付けてはがすことが毛の除去として効果的とされています。

刺された後は時間がたつにつれて、蕁麻疹の様な発疹となって表れますので、応急措置後、速やかに医療機関に受診することをお勧めします。

また、触った記憶がない場合も似たような症状が出た場合は、受診をお勧めします。